

EVENT

オープンスクール
10/5(土)

SNS



公式HP



facebook



Instagram



れいめい

REIMEIJIN

2024/NO. 1



れいめい、だからオモシロイ。

そして、楽しみつつも、真剣に指導を受け、作業していた。工学科では、企業の方や建設関係の方を招いての実習がある。駐車場の車止めも、丁寧に教えていただきながら、見事に仕上げたし、色あせてきて暗くなった廊下も、彼らが塗り替えてくれて、明るく心地よい空間になった。



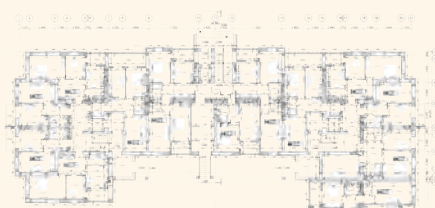
この日は、株式会社FRONTIERの福永さんをお招きして、製図の学習と改修工事中の5号館で、実習を行った。
生徒達は、プロから教わる製図の技術や、現場の技にワクワクがとまらないといった様子だった。

工房日記

—工学科通信—

ものづくりには人がでる

2024/6/3

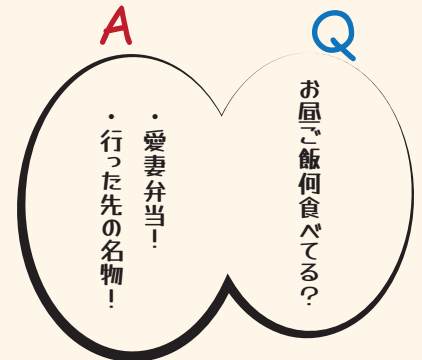
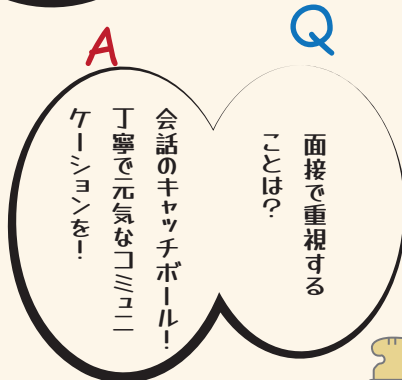
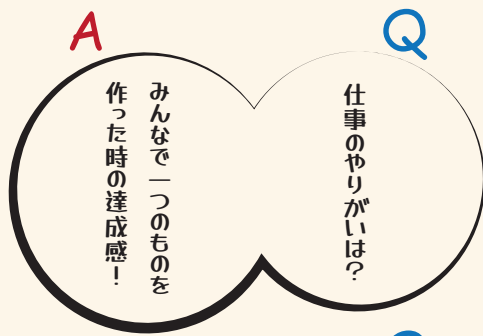


とても楽しそうで、作業の仕上がりも味があって素晴らしい出来栄えだ。文字や作品は制作者の人となりが出てくるというが、彼らが整備した設備も彼らの明るい人柄が出てくるのだ。



このように、れいめいの各設備がきれいに保たれているのは、工学科のおかげだったりする。
彼らが笑顔で作業する様子は、なん

鹿児島県建設業協会主催の建設キャラバンが行われた。県内の建設企業の会社概要や仕事内容を知る機会。多くの企業が来校され、生徒達の質問に気さくに答えていた。



このように、建設業界はみらいを担う高校生たちを育成することに力をいれている。普通の授業だけでは受けられない、様々な体験が工学科の魅力だ。



ワレワレもれいめい人

— れいめい教職員コラム —

これを、現住所近くの神社で引いたり、引越し先近くで引いたり、祀られている神様によって神社を選んだりしてみると、さらに複雑になる。現住所近くは「急ぐな」引越し先近くは「さしつかえなし」だと、今の所の神様はまだ、出ていかないでほしいみたいだから、家は決まりで、準備期間を長めにとる。学問の神様に聞いてみて、「急ぐな」だと、引越し先での学校選びは慎重にしよう、勝手に解釈する。

完全にこっちの都合である。だが、言葉の捉え方なんて受け手によって異なる。神様の言葉だって、こっちのものである。

我が家の家訓に、「大切な決断をするときは、おみくじをひいてから決める」というものがある。

例えば、引越し先を探して、よさそうな物件があったときは、内見後に神社に行っておみくじを引く。「吉」や「小吉」といった、全体的な運勢の下には、様々な事象に対して書かれている。「転居」の項目に「よろし」や「さしつかえなし」とあれば、神様も良いって言ってくれてるし、この物件で良いね、となる。逆に、「急ぐな」とか、「控えたほうがよし」とあると、もう少し探すか、確かに気に入らないところがあったし、となる。

『神様なんて、こっちの都合』



東園 敬介
(出水中出身)
教科：国語
好物：花椒
特技：ラジオ聴取

皆様に支えられて、60周年

60th anniversary



学校法人川島学園
れいめい高等学校

〒895-0041
鹿児島県薩摩川内市隈之城町 2205
TEL:0996-23-3178